

第23回なごみ祭り～笑顔とともに、進もう石川～に参加してきました！

梅雨明けを待ち遠しく感じるこの頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。今回は令和6年6月1日に開催された『第23回なごみ祭り～笑顔とともに、進もう石川～』に事務局が参加しましたので、そのご報告をさせていただきます。



このお祭りは、社会福祉法人なごみの郷とメンボラ ToMo の会、小松能美地区精神障害者家族会くろゆり、青葉会(自助グループ)の4団体が主催となっています。実行委員会で打ち合わせをして開催準備をしてこられました。会場に入ると、子どもから大人までたくさんの参加者でにぎわっていました。メインステージでは紙芝居が行われており、メインステージを取り囲むように家族会のフリーマーケットや、事業所や地元のお店の飲食物販売のブースが並んでいました。館内では、事業所の作品展示&販売コーナーやメンボラ ToMo の会のお抹茶コーナー等がありました。



まずお抹茶コーナーに立ち寄り、メンボラ ToMo の会の会員さんにご用意いただいたお抹茶とお茶菓子をいただきました。お抹茶が大好評で、お昼前には40食完売したとのことでした。メンボラ ToMo 会員さんからは「ボランティアを通して、施設利用者とも顔見知りになってきた」等の感想をお聞きし、三上会長からは日頃の活動について「メンボラ ToMo の会で行事を計画し、なごみの郷や市内の介護老人保健施設、病院にお声かけをして一緒に活動している」と教えていただきました。



その後は、小松能美地区精神障害者家族会くろゆりが出店しているフリーマーケットに行きました。新谷会長、家族会担当の堂前氏にもお会いすることができました。小松能美地区精神障害者家族会くろゆりの現在の活動は、定例会を月1回程度開催しており、その他はなごみの郷の行事等に参加されているとのことでした。コロナ禍で研修が開催できない、会員が高齢になり定例会等の活動に参加できなくなる等、しらぎく会と同じような課題を抱えておられることも知ることができました。



今回『第23回なごみ祭り～笑顔とともに、進もう石川～』に参加させていただき、なごみの郷やメンボラ ToMo の会、小松能美地区精神障害者家族会くろゆりの活動状況を知る機会となりました。当会の今後の活動を考えていく上でも、他の会の活動状況を知ることが大切だと感じました。今後もこのような機会を持ちながら、皆さんにも情報をお届けしていきたいと思えます。

しらぎく会へのご意見、ご要望は…

〒922-0424 加賀市小菅波町121番地1

加賀こころの病院内 しらぎく会事務局